

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	15	学校名	五條高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	(1) スクールコットンプロジェクト (2) 五高スポーツ教室・五高カルチャー講座
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	(1) 有志生徒が校内で綿を育て、自分たちの身近にあるものかのようにしてできているのかを、地域の小学生や保護者とともに学ぶ機会とする。 (2) 生徒会活動として実施。五條高校の恵まれた施設を使い、中高生がともにスポーツや文化活動を通して地域とのつながりを深める。
連携・協働相手	(1) 五條市内小学生や小学生の保護者 (2) 五條市内中学生
地域と共有している目標・課題等	地域の活性化、地域との連携 高校生のボランティア活動への参加
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	(1) 校内で育てた綿を使い、市内の小学生とその保護者を招いてクリスマスリース作り等のイベントを行った。有志生徒が企画・運営した。 (2) 部活動顧問の指導の下、生徒会や部員が主体的に関わり、それぞれの競技や文化活動の魅力と楽しさを中学生に伝えた

2. 事業の成果と課題

<p>(1) 参加した小学生は工夫を凝らした個性的なリースを作り、サポートする高校生もやりがいを感じて楽しそうで、笑顔あふれるイベントとなった。有志生徒が綿を育て、どんぐりなどの自然素材のオーナメントを集めた。また、スライドを作り、リース作りイベントを小学生とともに学ぶ場とした。今後も高校生自身が綿を通して社会の様々なことを学べるよう、学習を深めていきたい。</p> <p>(2) 五高スポーツ教室は、陸上競技・水泳・ソフトテニス・バスケットボール・弓道・バレーボールを、五高カルチャー講座は軽音楽・書道を開催した。中学生の参加者が昨年より少なかったものの、中高生合わせてのべ約200人が参加した。五條高校の恵まれた施設で中高生がともに活動し、双方にとって貴重な体験となった。中学生からは、「質の高い練習ができてよかった」といった声が聞かれた。</p>

